

インド技能開発・起業促進省次官補が高度ポリテクセンターを訪問

平成 30 年 9 月 27 日、インド技能開発・起業促進省のパタンカール次官補が、高度ポリテクセンターを訪問されました。インドでは新しい技術や新しい市場に対応できるこれまでにない最先端の職業訓練施設を新たに設置される予定です。このため、日本ではどのような方法で産業界との連携を図っているのか、産業界のニーズに応えるためのカリキュラムや教材、指導員への教育をどのようにしているのか等、職業訓練分野において機構と連携を図りたいと考えておられます。平成 29 年 10 月、インド技能開発・起業促進省のプラダン大臣が関東職業能力開発大学校を訪問された際、機構の職業訓練に関心を抱かれたことを受け、今回の訪問に至りました。

訪問当日は、厚生労働省人材開発統括官付海外協力室・構室長のご挨拶から始まり、当機構本部公共職業訓練部長から機構の事業概要説明、高度ポリテクセンターからの施設概要説明が行われ、施設見学の後、意見交換が行われました。施設見学では、機械設計・解析、機械加工、電子制御の訓練を担当するテクノインストラクターから、訓練内容の説明及びデモンストレーションが行われました。



一番右の方がパタンカール次官補

(高度訓練センター内・機械加工の訓練内容の説明及びデモンストレーションの際の様子)